

表 令和3年度・赤田町内会での意見整理表

	第1回	第2回	第3回
避難場所	地域交流センターへの避難	→	→
	避難の場所が限られる。	→	→
	浸水想定マップを見ると、地域交流センターから良城小学校へ避難先を変えた方がいいかもしれない。	→	→
	赤田神社に行ったら逃げようがないため、近くで高い所を探さなければならない。	→	→
	高台にある民間団体の敷地に避難する。	→	→
避難経路	435号を通して避難する。	→	→
	435号は水害にあうため、山側を通して良城小学校へ避難する。	→	→
		→	→
避難の手段	車での避難という意見がほとんど。自転車での避難を考えている人は1名。	→	→
	駐車場に限られるため、避難方法についても考えなければならない。	→	→
避難の時期	必ず明るい時期に避難する。	→	→
	どのくらいの雨が降ったら、被害が出るのか分かるといい。	→	→
		→	→
声かけマップ	(具体的には出ていない)	→	→
		→	→
ハザードに対する意識	水災害は早くに予測できるので、地域の住民へ地域の状況を広報活動できたらいい。	→	→
	今までに一度も避難が必要だとは感じたことがない。	→	→
	経験的に、今までの雨を考えると、大丈夫じゃないかと考えている。	→	→
	裏山が荒廃しており、土砂災害が心配だ。	→	→
	西側地区の谷間の方からの土砂災害を気を付ける必要がある。	→	→
避難場所に関わる次項	(具体的には出ていない)	→	→